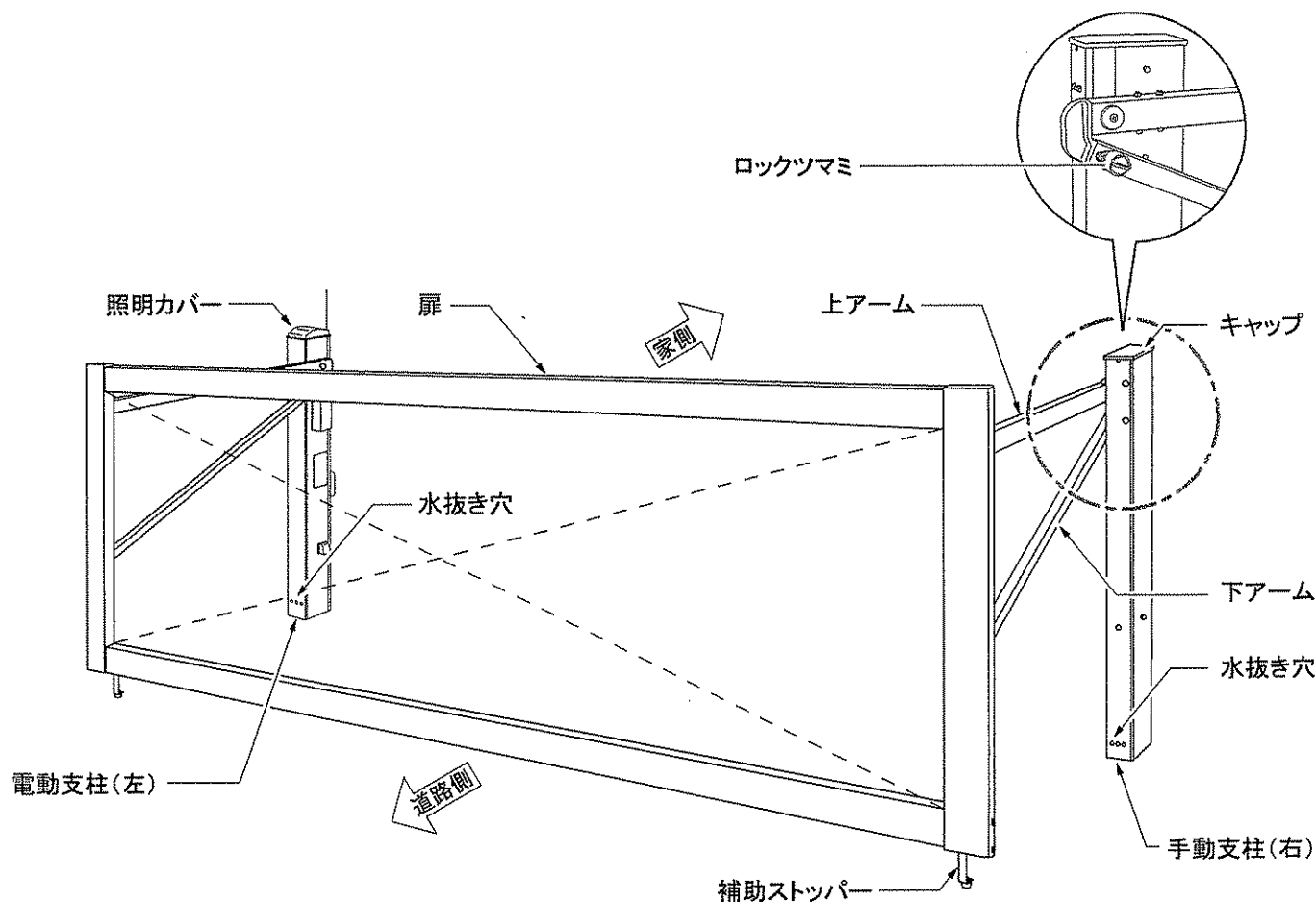
お客様用

跳ね上げ式門扉

AG-NJ型【電動式】

取扱説明書

各部の名称

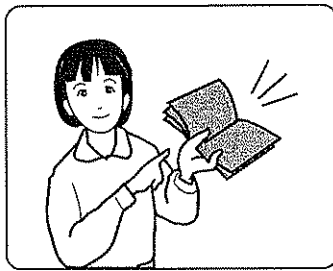
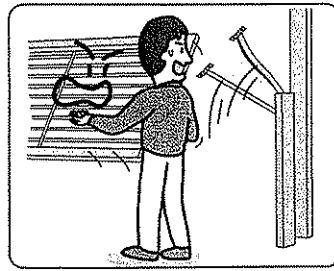
ロックツマミ
照明カバー
扉
家側
上アーム
キャップ
水抜き穴
下アーム
水抜き穴
電動支柱（左）
道路側
手動支柱（右）
補助ストッパー

※門扉サイズ、種類により外観は多少異なります。

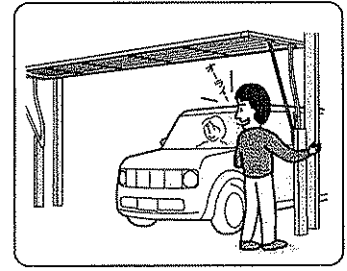
安全にご使用いただくために

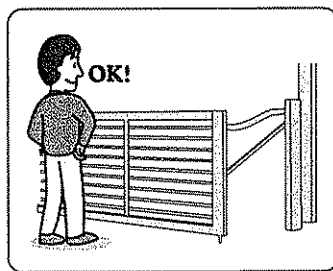
このたびは跳ね上げ式門扉「電動ゲート」をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
ここに示した警告事項は、製品を安全に正しくお使い頂くことで、事故等を未然に防止するためのものです。

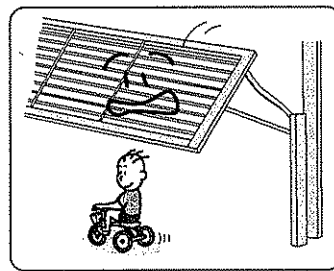
マークの表示について

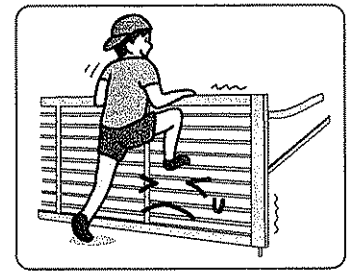
警告… 誤った取扱をすると、人が死亡・又は重傷を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

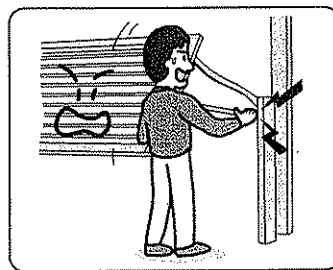
製品使用上の注意事項

この取扱い説明書通りに
ご使用ください。

⚠警告

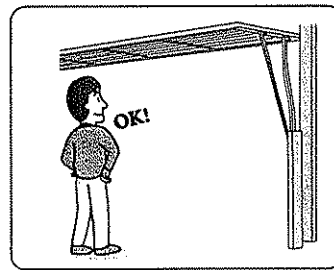
扉はアームから外さないでください。
扉を外すとアームが
勢いよく跳ね上がり危険です。

⚠警告

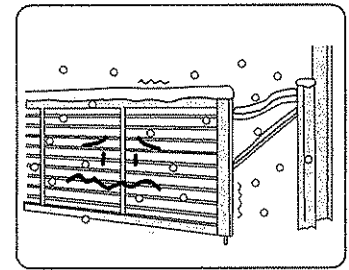
扉の動きが止まったことを確認してから、人や車の出入りを行ってください。扉を完全に上げずに出入りしますと扉が戻ったり、落下してケガをしたり、車をキズつけるおそれがあります。

⚠警告

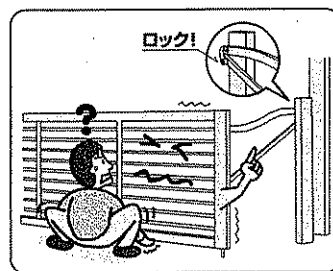
上げたまま放置せず、必ず1回毎に扉を下におろしてください。
強風時や降雪時など、破損や故障の原因になるおそれがあります。

⚠警告

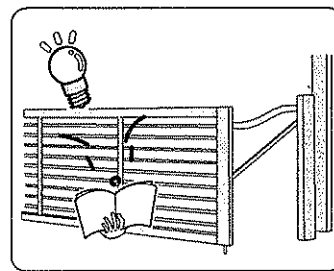
扉の開閉時には、障害物がないことをご確認ください。特に小さいお子様には十分注意してください。
思わぬケガをする場合があります。

⚠警告

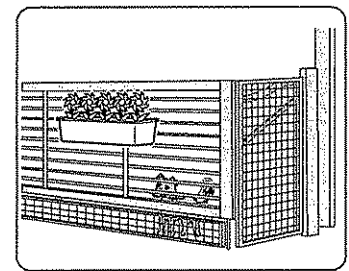
扉に乗ったり、寄りかかったりしないでください。
ケガをする危険があります。

⚠警告

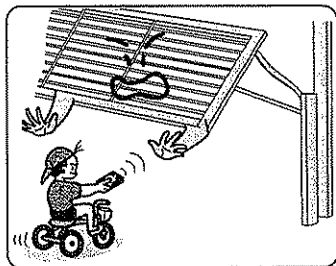
扉が開閉しているとき、アームと支柱の間にはさまれないように注意してください。
ケガをする危険があります。

⚠警告

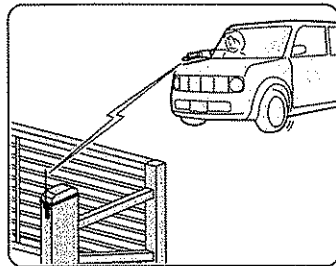
扉の開閉操作が終わるまで、必ず目視確認してください。目をそらすと危険です。扉にはさまれたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠警告

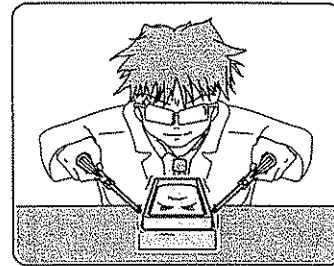
降雪時は扉とアームに積った雪を取り除いてから動かしてください。重みで上がらないこともあります。また、故障の原因になります。

⚠警告

ロックツマミがロック状態のまま、無理に扉を開けないでください。
駆動部などを破損する恐れがあります。

⚠警告

仕様に表記された電流・電圧以外の電源は使用しないでください。故障や発熱の原因となります。また、火災等の原因につながるおそれがあります。

⚠警告

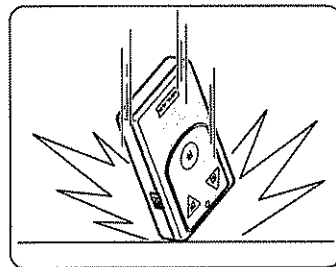
フラワーポット、ペットガード等を、扉やアームに取付けないでください。重みで上がらなくなったり、落下してケガをするなど、故障や事故の原因になります。

⚠警告

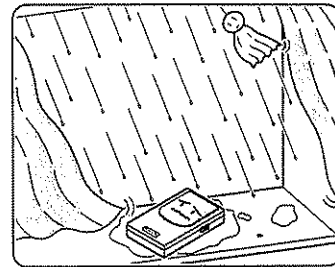
お子様には操作させないでください。ケガをしたり、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠警告

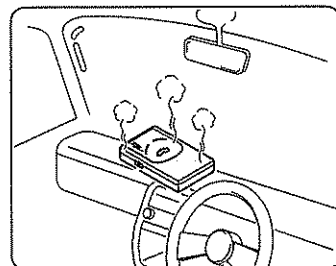
車を運転しながら操作しないでください。事故につながるおそれがあります。

⚠警告

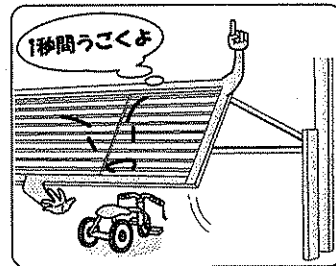
送信機を分解したり、改造したりしないでください。
異常な作動をしてケガをすることがあります。

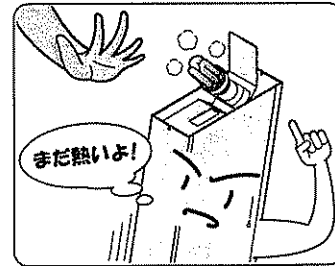
⚠警告

電動支柱内の配線にはふれないでください。
感電する危険があります。

⚠注意

リモコン送信機を床に落としたり、衝撃を与えないでください。破損や故障の原因になります。

⚠注意

リモコン送信機は、雨でぬれる場所またはぬれた物の上に置かないでください。故障の原因になります。

⚠注意

リモコン送信機を、温度が50℃以上になるような、夏期炎天下の車内などには放置しないでください。故障の原因になります。

⚠注意

閉時に扉が障害物に当たったときには安全装置が働き、閉時は逆方向へ約1秒間開き、停止します。
障害物を取り除き、閉または開ボタンスイッチを押して扉を動かしてください。

⚠注意

点灯中や消灯直後のランプに触らないでください。
やけどの原因になります。

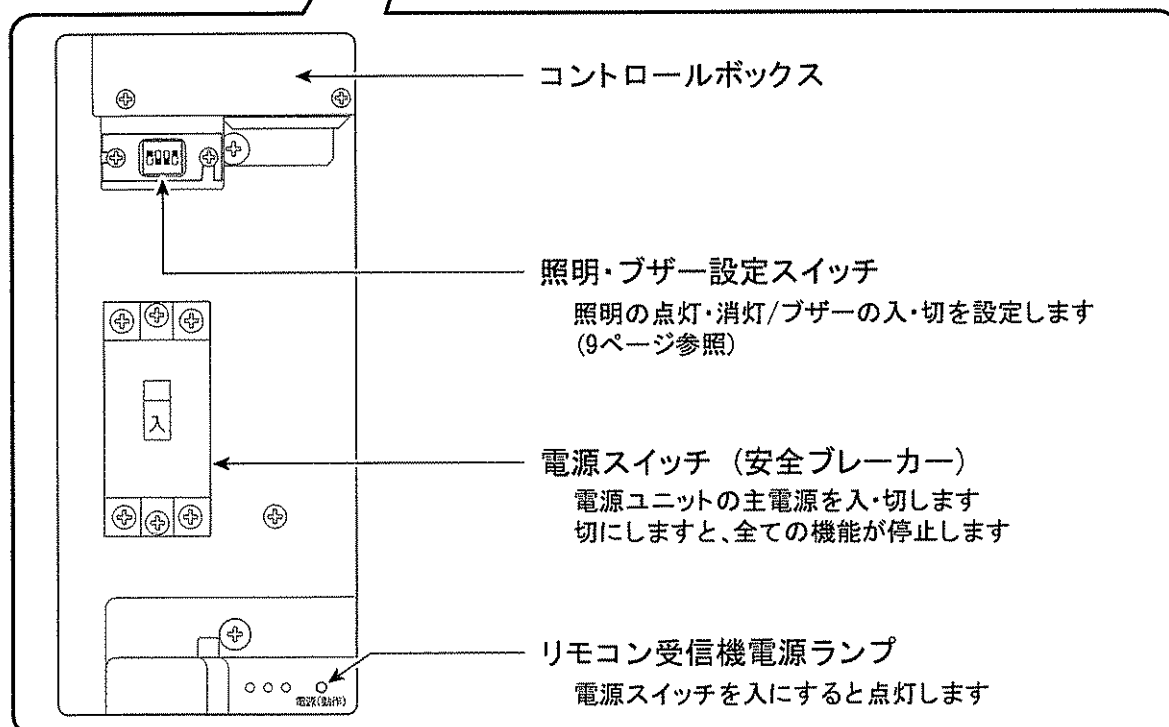
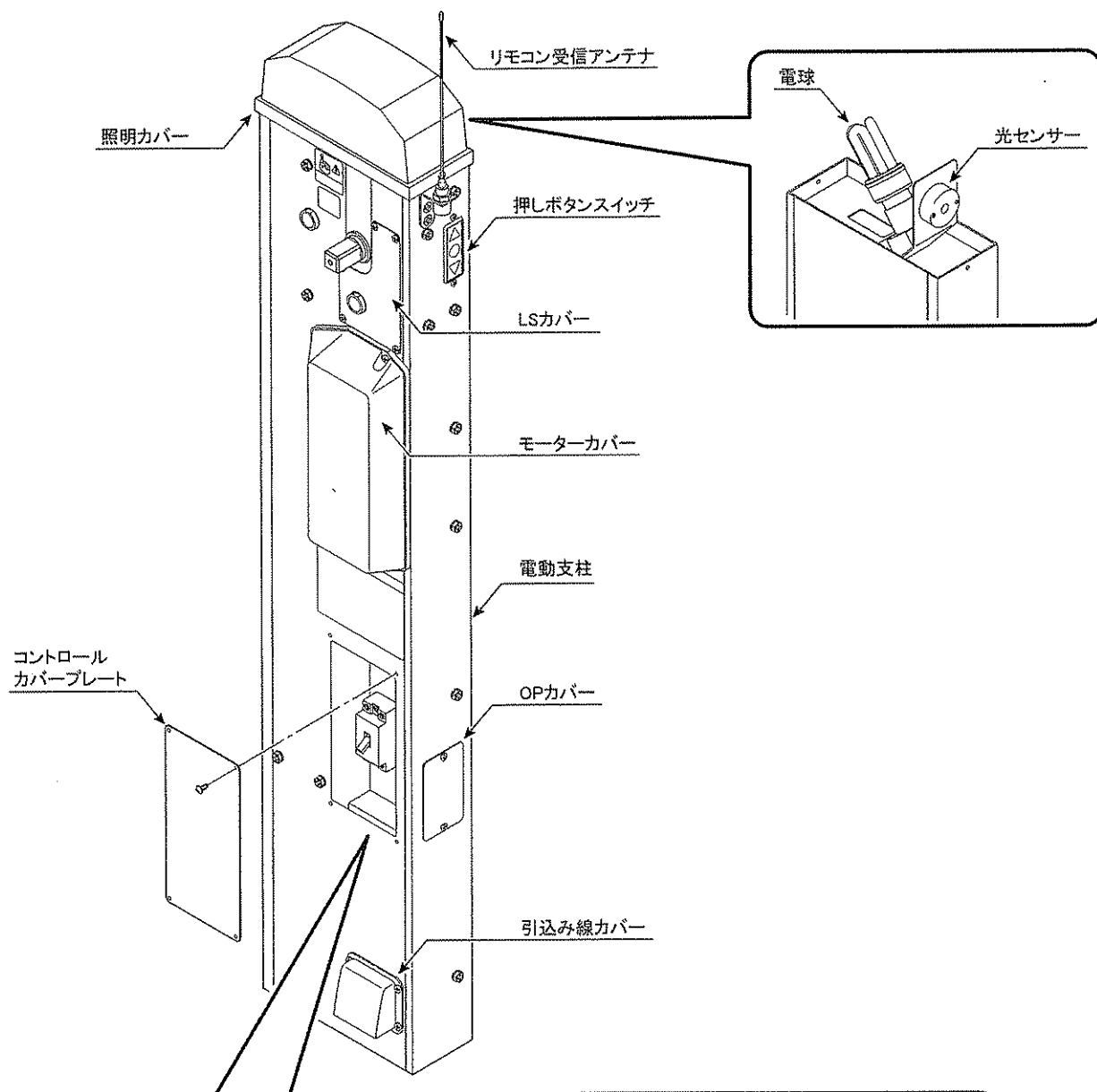
⚠警告
- 小学生以下の子供には使用させないでください。
- ご自分では修理しないでください。大変危険です。
- 部品の分解や改造は絶対にしないでください。

各部の名称と働き（電動支柱）

コントロールボックス

照明・ブザー設定スイッチ
照明の点灯・消灯/ブザーの入・切を設定します
(9ページ参照)

電源スイッチ（安全ブレーカー）
電源ユニットの主電源を入・切します
切にしますと、全ての機能が停止します

リモコン受信機電源ランプ
電源スイッチを入にすると点灯します

準備

①ロックツマミが解除されているか確認してください。
(11ページ参照)

※ 初期設定がすでに終了し、電源スイッチが入っていれば、(押しボタンスイッチで操作が可能であれば)以下のステップは省略可能です。

【初期設定する場合】

⚠ **注意**
・扉を開閉させますので、障害物は事前に取り除いてください。

②コントロールカバープレートを外します。

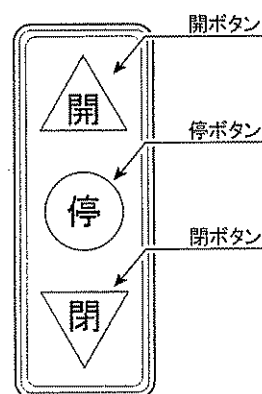
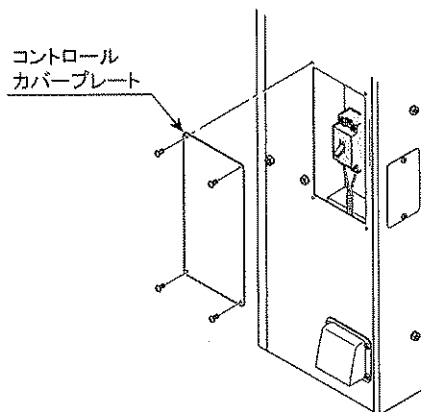
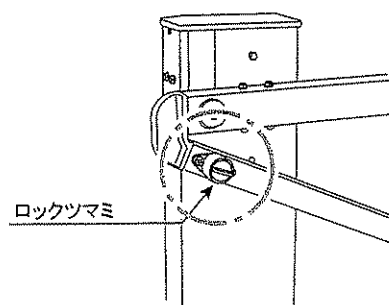
③-1 押しボタンスイッチ(14-1項参照)の"停止"を押したまま、電源スイッチ(安全ブレーカー)を『入』にしてください。
(受信機電源ランプが点灯し、ブザーが2回鳴ります)

③-2 押しボタンスイッチの"開"を押し、全開させてください。

③-3 押しボタンスイッチの"閉"を押し、全閉させてください。

③-4 押しボタンスイッチの"停止"を押し(押したまま離さないこと)、5秒後に設定が完了します。
(ブザーが2回鳴ります)

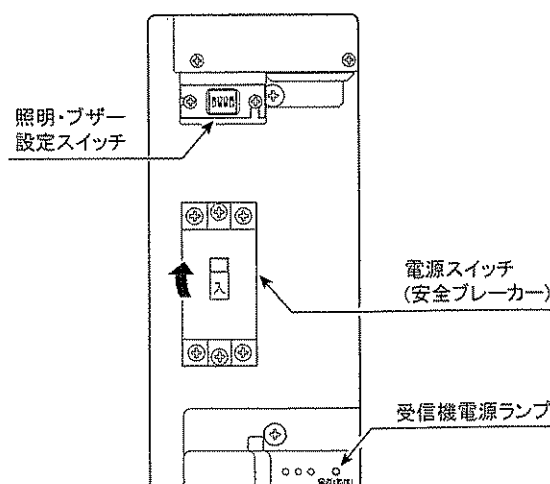
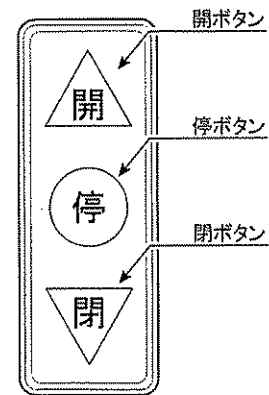
④必要に応じて、照明・ブザーを設定します。
(設定の仕方 9ページ参照)
【出荷時の設定】
・照明　　　"作動時点灯モード"
・警告ブザー "鳴る"

⑤コントロールカバープレートを取付けます。

【初期設定が終了している場合】

②コントロールカバープレートを外します。

③電源スイッチ(安全ブレーカー)を『入』にしてください。
(受信機電源ランプが点灯します)

④必要に応じて、照明・ブザーを設定します。
(設定の仕方 9ページ参照)
【出荷時の設定】
・照明　　　"作動時点灯モード"
・警告ブザー "鳴る"

⑤コントロールカバープレートを取付けます。

⚠ **注意**
・開・閉動作中にそれぞれ逆方向操作をする場合は、必ず一度停止ボタンにより停止してから次のボタン操作をしてください。
・扉の開閉時には、障害物がないことをご確認ください。
特に、小さいお子様には十分注意してください。思わぬケガをすることがあります。

柱スイッチでの操作

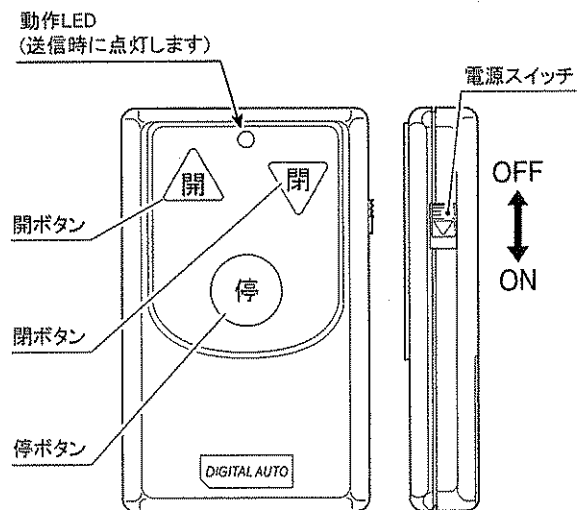
・開ボタンを押すと、扉が開きます。（1度押せば全開まで作動します。）
・停ボタンを押すと、扉が停止します。（動作途中で停止します。）
・閉ボタンを押すと、扉が閉じます。（1度押せば全閉まで作動します。）

リモコン送信機での操作

• リモコン送信機は、出荷時に登録済みで電池も入っていますので、そのまま使用できます。

① 送信機側の電源スイッチを▽方向にスライドさせ電源を入れてください。

② 動作させる方向の送信機の押しボタンを確認して、送信機を受信機のアンテナに向けて軽く押してください。
自動車の車内から操作する場合は、フロントガラスに近づけて操作してください。
押している間、送信ランプ（LED）は点灯します。
* 金属物や鉄筋コンクリート（壁・電柱等）の障害物がある場合、動作距離が短くなることがあります。
（通常は、見通し距離で約15m）
* 本体の動作中は、目を離さないようにしてください。

③ 送信機の電源を切ってください。
電源スイッチ▽方向と逆方向にスライドさせて電源を切ってください。

⚠ **注意**
・送信機の電源スイッチを切り忘れた場合、誤って押しボタンが押されると本体が動作しますので大変危険です。
・車を運転しながら、操作はしないでください。
・扉が動作中に人や車、障害物に衝突した時に、大事故を防ぐために安全装置を設定しています。
閉操作中に安全装置が作動した場合、約1秒後退し停止します。
安全装置が働く力は14～15kgです。

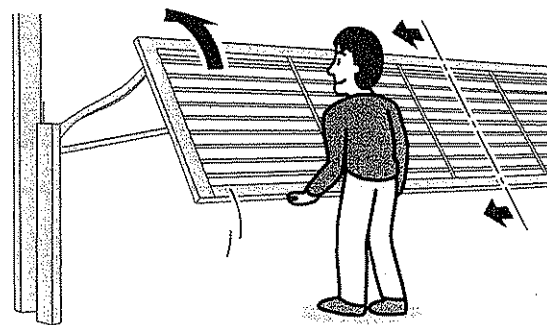
電動で動かせない場合

非常時（停電等）電動で動かせない時は、手動で動かすことができます。

【扉を開けるとき】

扉の中心より、やや電動柱側の下桟を持ち、
ゆっくりと開けてください。

【扉を閉めるとき】

電動柱側のアームを持ち、ゆっくりと扉を下に
下げてください。

扉の中心より、やや電動柱側の下桟を持ちます

⚠ 注意

・扉の開閉時には、扉・アームにはさまれないようご注意ください。
・手動での開閉は、非常時に限り行ってください。
・扉の開閉時は、ロックツマミを解除の状態にしてください。ロック状態のままで開くと、駆動部が破損する恐れがあります。
・通電状態で、扉を手動で開けようとすると、警告ブザーが鳴ります。

リモコン送信機について

【使用上の注意】

⚠ 警告
・本機の分解は絶対に行わないでください。
・本機、また使用されている電池を放置しないでください。
　幼児等が飲み込んだり、操作する恐れがありますので、幼児等の手の届かない所に置いてください。

⚠ 注意
・送信機は、直射日光の当たる場所や、高温になる場所（例えば車のダッシュボードやリアーボード上）に放置しないでください。
・湿度の高い場所に放置したり、雨にぬらさないでください。
　送信機を水に浸けた場合は、お買い求めの販売店で点検を受けてください。
・送信機を投げたり、落下させたり、押しつぶすような激しい衝撃、圧力や荷重等を加えないでください。
　いずれも故障の原因となります。
・送信機は押しボタンスイッチを鋭利なもの（例えばペン先、ドライバー等）で押さないでください。
・送信機は使用後または使用しないとき、電源スイッチをOFF状態にしておいてください。

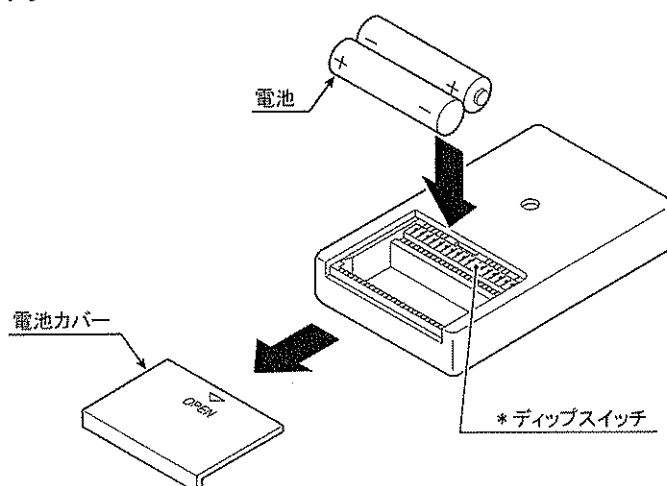
【電池寿命の目安】

電池は使用回数により異なりますが、目安として約2年使用できます。
ご使用中、動作しなくなったり、操作距離が短くなった場合には、新しい電池に交換してください。
使用電池 ： 単4型マンガン乾電池R03 (UM-4) 2本

【電池交換方法】

①電池カバーを外します。

②古い電池を取り出し、単4型マンガン乾電池R03 (UM-4) 2本を極性を間違えないように入れてください。

③電池カバーを取付けます。

【送信機の追加方法】

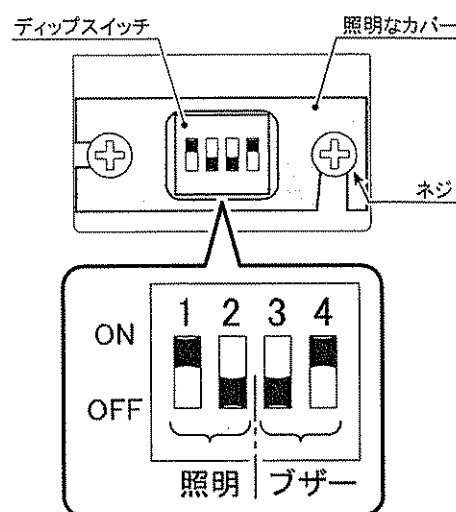
送信機を追加される場合には、追加送信機の＊ディップスイッチを現在使用している送信機と同じ位置に設定してください。この時、ディップスイッチは確実にON, OFFしてください。
（追加送信機の電源スイッチ（6ページ参照）は、必ずOFFにした状態で操作してください。）
（現在使用している送信機の＊ディップスイッチは、基本となりますので触らないでください。）

照明・ブザー設定について

照明の設定モードと、ブザーを設定できます。

・カバーを固定しているネジを少しゆるめ、透明なカバーを取り外します。
（落下させないよう注意して取り外してください。）

・ディップスイッチは確実に切り替えてください。

・スイッチ切り替え後は、カバーを取り付けてネジを締め込んでください。

照明・ブザーの設定

モード/ブザー動作状態	ディップスイッチの状態	動作説明
消　灯	1 OFF, 2 OFF	消灯状態です
作動時点灯モード （出荷時）	1 ON, 2 OFF	作動スタートから点灯し、作動完了後、およそ30秒間点灯します ＊照度センサーが働きますので、周囲が明るい場合は点灯しません （照度センサーの設定は10ページ参照）
門柱モード	1 OFF, 2 ON	照度センサーにより、周囲が暗くなると点灯します ＊門扉の動作に関わらず点灯します （照度センサーの設定は10ページ参照）
常時点灯モード	1 ON, 2 ON	門扉の動作・周囲の明暗に関わらず点灯します
スイッチ設定不可 （ご注意ください） （出荷時）	3 OFF	手を触れないようにしてください
警告ブザーは鳴りません	4 OFF	ブザーは鳴りません
警告ブザーが鳴ります （出荷時）	4 ON	本体の電源が入った状態で扉が閉じている場合、扉をこじ開けようとすると、警告ブザーが鳴ります（およそ10秒） （停電の場合は鳴りません）

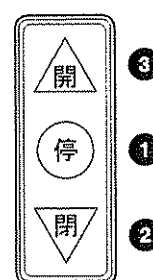
照度センサーによる動作設定について

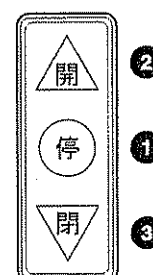
照明の点灯レベル(暗さ)を設定することができます。

< 点灯照度のポイント >

通常動作時は10分間の平均を取っておりますので、クリアーして照明を消灯し、明るさが安定してから10分以上経過してから設定してください。

【点灯照度クリアー操作】

・すでに設定されている点灯照度レベルをクリアーします。
"停止"、"閉"、"開"の順序に押しボタンを押し(すべて押したままにして離さないこと)5秒後に設定データーがクリアーされます。(ブザーが2回鳴ります)
照明が点灯している場合には、その時点で消灯し、新たに設定されるまでは点灯しません。

【点灯照度設定操作】

・新たに点灯させる照度を設定をします。
"停止"、"開"、"閉"の順序に押しボタンを押し(すべて押したままにして離さないこと)5秒後に点灯照度が設定されます。(ブザーが2回鳴ります)
その時点で照明が点灯し、設定が完了します。
(明るめ(早めの点灯)に設定する場合は、周囲が明るい昼間に設定してください。
暗め(遅めの点灯)に設定する場合は、周囲が暗い夕方に設定してください。)

ランプの交換について

< 使用ランプ >

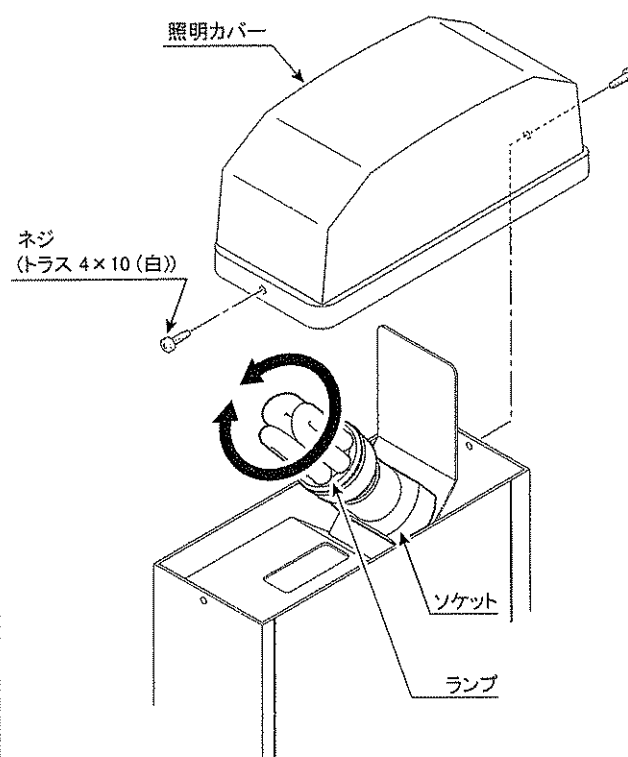
・電球型蛍光灯
東芝ネオボールZ (EFD10EL/9-E17)

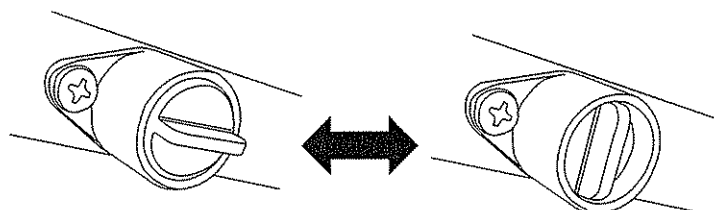
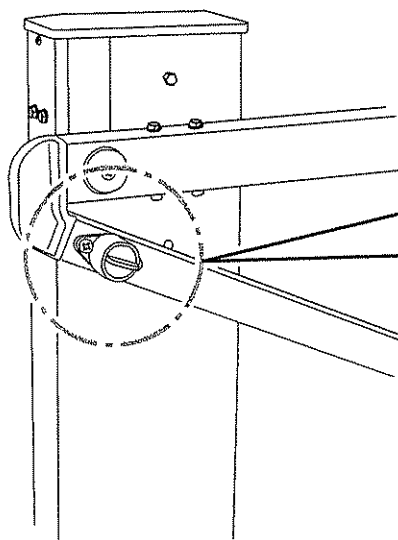
【交換手順】

① 取付ネジ(トラス 4×10 (白))を外し、照明カバーを取り外します。

② ランプを交換します。

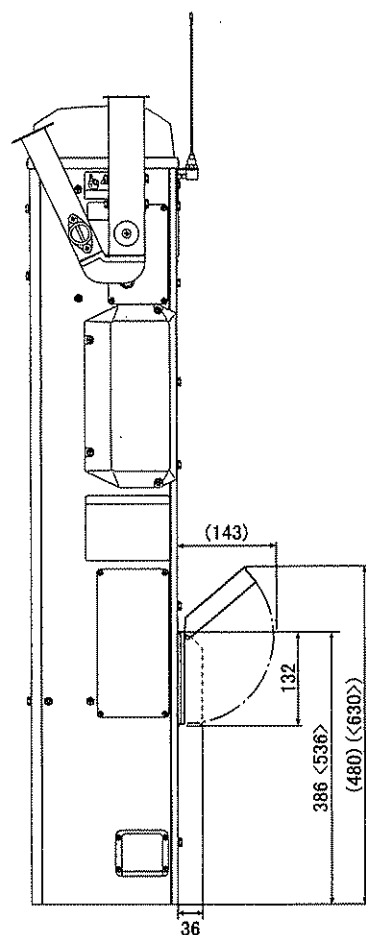
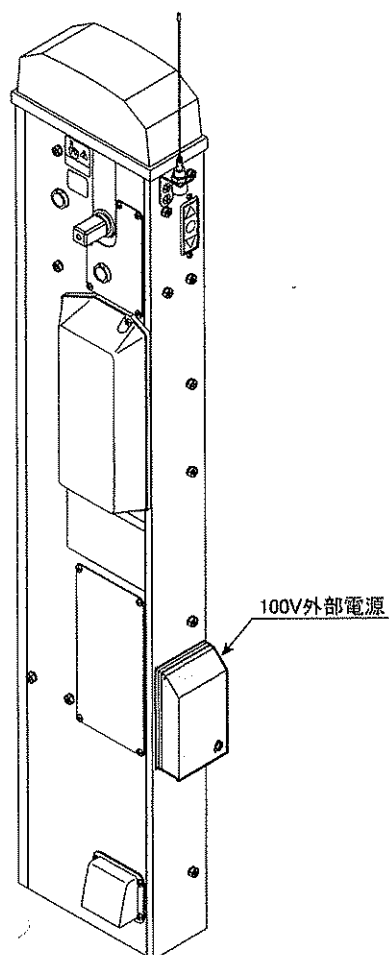
③ 照明カバーを元に戻します。

⚠ 注意
・ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で作業を行うと、感電の原因となることがあります。
・点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので手を触れないでください。やけどの原因になります。
・間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因になります。

ロックツマミの使用方法

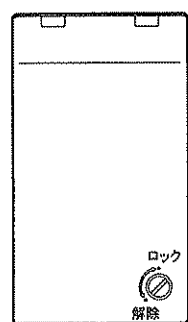
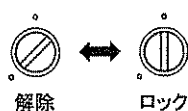
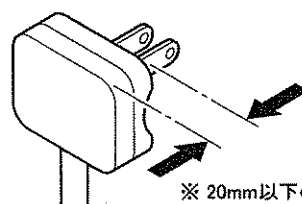
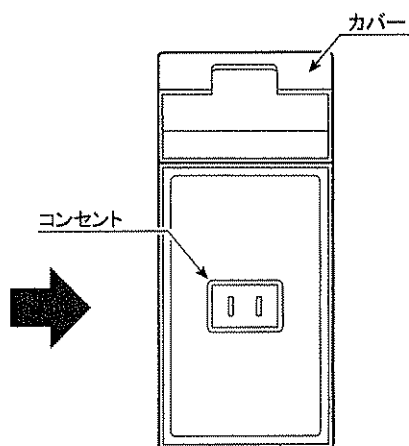
ロックツマミにより､扉を固定（ロック）することができます。
（電動で作動させる場合は､ロックを解除してください。）

⚠ 警告… 本品には自動施錠機能はありません。強風時や長期間外出する時は、安全の為ロックツマミをロック状態にして扉を固定してください。

⚠ 警告… 扉の開閉時には必ずロックツマミを解除の状態にしてください。ロック状態のまま開きますと、駆動部が破損する恐れがあります。

100V外部電源（メーカーオプション品）

⚠ 注意
・AC100V 15A以下で使用してください。
・ご使用の際、カバーはなるべく下げてお使い下さい。
　また、使用後はカバーを確実に閉じてください。

〈 〉内寸法はハイルーフ

【簡易錠とコンセント】

※ コイン等で回してください

※ 20mm以下のコーナーキャップを使用してください。

⚠ 注意
・キャップの高さが20㎜を超える場合は、カバーが完全に閉まりません。

修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理をする前にお調べください。 それでも解決しなかった時には、修理を依頼してください。
決してご自分では、分解・修理をしないでください。

このようなとき	点　検	処　置
扉が動かない	扉軌跡上に障害物などがありませんか?	障害物を取り除く
	ロックツマミがロック状態になっていませんか?	ロックツマミを解除する
電動で作動しない	電動支柱の電源スイッチが「OFF」になっていませんか?	電源スイッチを「ON」にしてください(5ページ参照)
リモコン送信機の開閉スイッチを押しても動かない	リモコン送信機の電源スイッチが「OFF」になっていませんか?	リモコン送信機の電源スイッチを「ON」にしてください (6ページ参照)
	リモコン送信機の電池が消耗していませんか?(動作LEDが点灯しますか?)	新しい電池に交換してください(8ページ参照)
	操作位置がアンテナから遠すぎませんか?	見通し距離15m以内で操作してください
	追加リモコン送信機の場合、ディップスイッチを同じ位置に設定しましたか?	同じ位置に設定してください
照明が付かない	ランプが切れていませんか?	ランプを交換してください(10ページ参照)
	作動時点灯モード, 門柱モードになっていますか?	照明の設定をしてください(9ページ参照)

仕様

項目	仕様
入力電圧	AC100V (50/60Hz)
消費電力（動作時平均）	35 VA（モーター）
モーター定格出力	15 W
開閉時間	約 15 秒
操作方法	押しボタンスイッチ、リモコン
リモコン到達距離（見通し距離）	約 15 m

お手入れについて

年に2～3回水洗いをし拭きとってください

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬよう水洗いをし拭きとってください。
- 支柱には機械部品が内蔵されていますので、直接ホースなどで水洗いをしないでください。
  雑巾などで汚れを軽く拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

アフターサービスと保証について

●転居されるときは
ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

●保証について
この商品は保証書付です。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認頂き、大切に保管してください。
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

●アフターサービスなどでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店、又は工事店にお問い合せください。

●補修部品の保有期間について
当製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
本仕様ならびに部材は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

AG-NJ型 保証書

お引渡し日	平成　　年　　月　　日
お客様	ご住所
	お名前　　　　　　　　　様
	電　話　　（　　　）

※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいて下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

販売店	住所・店名　　　　　　　　印
	電話　　（　　）

1. 保証期間
   施工者よりの商品の引き渡し日から起算して1年間。

2. 保証内容
   取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が生じた場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

3. 免責事項
   保証期間内でも次の様な場合は、有償修理となります。
   （イ）当社の手配によらない第三者の加工、施工（基礎工事、取付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養正不良に起因する変色、腐食など）
   （ロ）表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
   （ハ）建築躯体の変形など商品以外に起因する商品の不具合
   （ニ）商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩擦など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かび又はその他の不具合
   （ホ）商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
   （へ）天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
   （ト）実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
   （チ）犬、猫、鳥、鼠などの小動物又はつるや根などの植物に起因する不具合
   （リ）引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
   （ヌ）お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品取外しを含む）に起因する不具合
   （ル）本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
   （ヲ）犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
   （ワ）電池・電球等、消耗品の損傷や故障

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

■お問い合わせは

住宅関連製品総合メーカー
DAIKEN 株式会社ダイケン

エクステリア事業部
千葉県 佐倉市 青菅1042-12
043 (487) 6111(代)

本　　社 大阪 06 (6392) 5321(代)
札幌支店 札幌 011 (232) 3017(代)
東京支店 東京 03 (3633) 6551(代)
大阪支店 大阪 06 (6392) 5556(代)

盛　岡 019 (648) 2220(代)
仙　台 022 (235) 4380(代)
埼　玉 048 (667) 9381(代)
千　葉 043 (489) 1481(代)
東京西 042 (567) 1338(代)
神奈川 045 (316) 3901(代)

静　岡 054 (237) 5375(代)
名古屋 0586 (77) 7561(代)
岡　山 086 (297) 9100(代)
広　島 082 (294) 9181(代)
福　岡 092 (935) 9731(代)